

2015年 第1問


 数理
石井

1 n を自然数とする. 数字1が書かれたカードが n 枚, 数字4が書かれたカードが1枚, \triangle が書かれたカードが1枚, 合計 $n+2$ 枚のカードがある. これら $n+2$ 枚のカードから2枚のカードを同時に引き, カードに書かれた数字の合計を得点とするが, 引いたカードの中に \triangle が書かれたカードが含まれる場合には, 得点は0点とする.

- (1) 得点が0点となる確率, 得点が2点となる確率, 得点が5点となる確率をそれぞれ求めよ.
 (2) 得点の期待値を求めよ.
 (3) (2) で求めた期待値を a_n とおくと, $a_{n+1} - a_n$ の符号を調べることにより, a_n が最大になる n をすべて求めよ.

(1) 得点が0点となる確率は, $\frac{1 \cdot n \cdot 1 C_1}{n+2 C_2} = \frac{2}{n+2}$ //

得点が2点となる確率は, $\frac{n C_2}{n+2 C_2} = \frac{n(n-1)}{(n+2)(n+1)}$ ($n=1$ のときも成り立つ) //

得点が5点となる確率は, $\frac{1 \cdot n C_1}{n+2 C_2} = \frac{2n}{(n+2)(n+1)}$ //

(2) 得点として考えられるのは (1) で考えた3通りなので

$$\begin{aligned} \text{(期待値)} &= 0 \cdot \frac{2}{n+2} + 2 \cdot \frac{n(n-1)}{(n+2)(n+1)} + 5 \cdot \frac{2n}{(n+2)(n+1)} \\ &= \frac{2n(n+4)}{(n+2)(n+1)} // \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \quad a_{n+1} - a_n &= \frac{2(n+1)(n+5)}{(n+3)(n+2)} - \frac{2n(n+4)}{(n+2)(n+1)} \\ &= \frac{2(n+1)^2(n+5) - 2n(n+3)(n+4)}{(n+1)(n+2)(n+3)} \\ &= \frac{2(5-n)}{(n+1)(n+2)(n+3)} \end{aligned}$$

$$\therefore a_{n+1} - a_n \geq 0 \iff 1 \leq n \leq 5 \quad (\text{等号成立は } n=5)$$

$$\therefore a_1 < a_2 < a_3 < a_4 < a_5 = a_6 > a_7 > a_8 > \dots$$

$$\therefore a_n \text{ が最大となるのは, } \underline{n=5, 6} \text{ のとき.} //$$